



2025.07

■USBケーブル(Type-C)

■マグネット

■M3付属ネジ

■本体取り付け固定板

■ユーザー登録カード

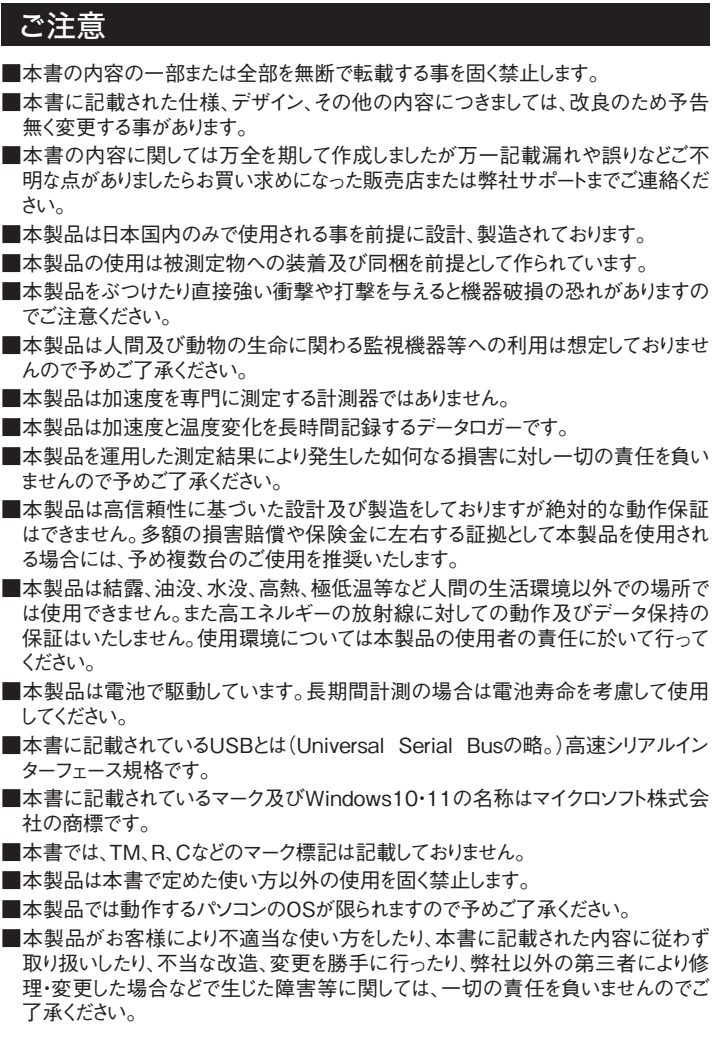
■スタートアップガイド

■取扱説明書

■保証書

■単3アルカリ乾電池(LR6)

G-MENは、加速度をXYZの3方向のセンサーで測定します。
XYZそれぞれのセンサーには、力の向きとしてプラスとマイナスがあります。
グラフ表示やCSVデータは、加速度を+、-符号付X.Y.Z軸方向の大きさとして表しています。



本製品を安全にお使いいただくためには、お使いいただく前に必ず「安全上の注意」の内容と本製品の「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■本製品の使用場所で水中、標高の高い場所、高度の高い空中、重力の無い場所などでは使用できません。

■本製品の測定範囲は0℃以下の場所や50℃度以上の場所では使用できません。

■直射日光のあたる場所や発熱する機器の近く、閉めきった車内、冷凍庫の中などに放置しないでください。

- 使用を開始する際は新しい電池に交換してから行ってください。また長期間使用しない場合には電池を本体から取り外して保管してください。
- 電池を飲み込むと危険です。電池は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

■本製品を運用した測定結果により発生した如何なる損害に対し一切の責任を負いません。

■本製品は本書で定めた使い方以外の使用は動作保証しません。

■保証期間中及び保証期間後の保守サービスについては、お買い求め店または弊社サポートまでお問い合わせください。

- 液晶パネルを傷つけないよう水滴などをつけないでください。
- 電池を挿入する際に極性を間違えないようにしてください。
- 長時間使用しない時は、電池を取り外して保管してください。
- 付属のUSBケーブルの抜き差しする時には、必ずプラグ部分を持ってください。
- 濡れた手で本体に触らないでください。
- 本体及び乾電池は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

※測定環境、電池性能およびGLシリーズでBluetooth動作時は電池寿命は早まります。

表示の意味	
警告	この表示を無視して、取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
注意	この表示を無視して、取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容を表しています。

	⚠は警告（注意を含む）を表しています。具体的な警告内容は⚠の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意・警告・危険」を表しています。
	⊘は禁止（してはいけないこと）を表しています。具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表しています。

この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよくお読みください。
この機器は被測定物への装着及び同梱に限ります。
この機器を直接落としたり強い衝撃や打撃を与えないでください。
この機器は人間や動物の生命に関わる使用は避けてください。
この機器は精密電子計測機器ではありません。
この機器を分解したり、改造したりしないでください。

- ・温度が極端に高い場所(直接日光が当たるような場所、暖房機器の近く)
- ・温度が極端に低い場所(冷蔵庫の中、寒冷地帯のような場所)
- ・水気の近く(風呂場、水上、海上、水中、海中)
- ・酸、アルカリ、有機溶剤、機械油、腐食性ガス等の影響がある場所

■ サポートセンターへのお問い合わせは「ユーザー登録」された方に限ります。

お知らせいただく内容

1. お客様の住所、氏名、電話番号
2. ご使用の製品型名
3. ご使用環境(接続されている機器の型名)
4. 現在の症状(こんな場合に、こんな現象になり、現在はこのような状況に)を詳しくお伝えください。

サポートセンター
TEL0263-27-7723 FAX0263-28-7117
 お問い合わせ 月曜日～金曜日(祝日、弊社休日は除く)
 9:00～12:00 13:00～17:00

●製品の修理に関しては、以下の項目をご確認いただき、販売店もしくは弊社へご相談ください。

●お客様から修理品を弊社へ発送いただく場合には原則として、発送費用はお客様負担とさせていただきます。

●修理品には、ご使用の環境や現在の状況（お知らせいただく内容）を記載した用紙を添付してお送りください。

●保証期間中でも下記の内容の場合には有料修理になります。

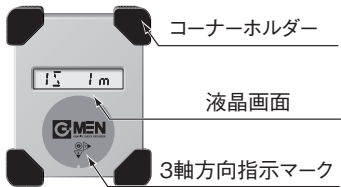
- 1.保証書の提出が無い場合
- 2.保証書の所定の記入が未記入の場合
- 3.誤った使用方法、またはお買い上げ後の輸送・落下などでの故障の場合
- 4.本製品を改造・変更を勝手に行った場合

■修理品の送り先

〒399-0034
長野県松本市野溝東1-2-12
株式会社スリック「G-MEN」修理係 宛

各部の説明

表面



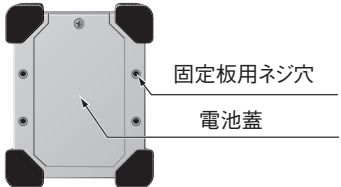
コーナールダー
液晶画面
3軸方向指示マーク

底面



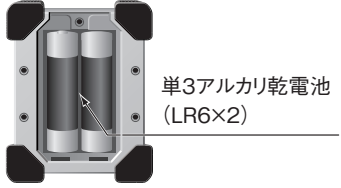
USB端子 (Type-C)

裏面



固定板用ネジ穴
電池蓋

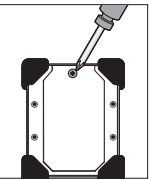
電池ケース



単3アルカリ乾電池 (LR6×2)

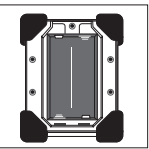
電池の入れ方

1 裏蓋を開ける



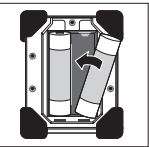
【+】ドライバーでネジをゆるめ蓋を開けます。

2 裏蓋を取り外す



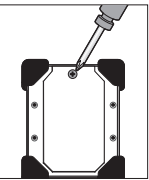
電池を入れる準備をします。

3 電池を入れる



付属の単3アルカリ乾電池 (LR6×2個) を収納部の ⊕ ⊖ の表示のとおりに入れます。

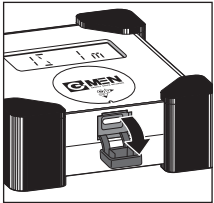
4 裏蓋を閉める



蓋を閉めネジを完全に閉めます。

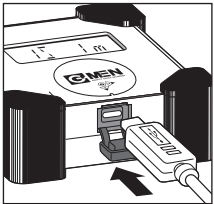
パソコンとの接続

1 コネクタキャップを開ける



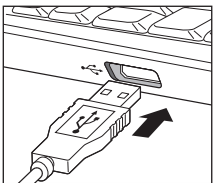
本体USB端子 (Type-C) のコネクタキャップを開けます。

2 USBケーブルの接続



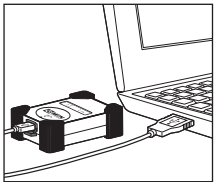
付属USBケーブルのUSB端子 (Type-C) 側をコネクタに挿入します。

3 パソコンとの接続



付属USBケーブルのUSB端子 (Type-A) 側をパソコンのUSBコネクタに挿入します。

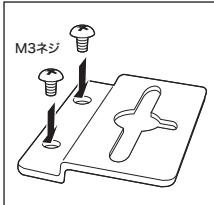
4 パソコンと通信



G-MENのアプリケーションがインストールされたパソコンと通信します。

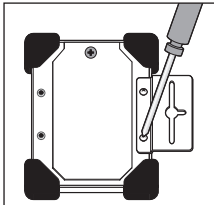
固定板の取り付け

1 取り付け方向



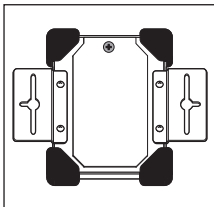
この方向で付属の本体取り付け固定板を取り付けます。

2 固定板の取り付け



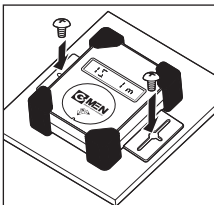
付属の本体取り付け固定板をネジでとめます。

3 両側に取り付ける



付属の本体取り付け固定板を両側にネジでとめて取り付けます。

4 被測定物に固定する



被測定物に合うネジで両側の固定板を固定します。

液晶表示の説明

表示の種類	設定の種類	表示例	動作表示・補記
工場出荷初期値	GR100d・GL100d	15 1m 29.5℃ 45%	記録間隔1秒 サンプリング1msecと温度湿度が交互に表示される

1Sは記録間隔1秒 1mはサンプリング周期を表し 記録間隔が1分の場合は1Mと表示

サンプリング周期と応答周波数の関係

サンプリング周期	応答周波数	表示	トレースモード設定時の表示
1msec	100Hz	15 1m	TRC 1m / = \ 交互表示
〃	70Hz	154 1m	TRC4 1m / = \ 交互表示
〃	45Hz	158 1m	TRC8 1m / = \ 交互表示
〃	25Hz	156 1m	TRC6 1m / = \ 交互表示
2msec	100Hz	15 2m	TRC 2m / = \ 交互表示
〃	70Hz	152 2m	TRC2 2m / = \ 交互表示
〃	45Hz	154 2m	TRC4 2m / = \ 交互表示
〃	25Hz	158 2m	TRC8 2m / = \ 交互表示
5msec	100Hz	15 5m	TRC 5m / = \ 交互表示
〃	40Hz	152 5m	TRC2 5m / = \ 交互表示
〃	20Hz	154 5m	TRC4 5m / = \ 交互表示

しきい値設定時

トリガ待機中	TRC 1m	-.- が交互に表示。しきい値をトリガにしてトレースモード計測待機
トリガ測定中	TRC 1m*	トリガにてスタートして計測中 * と + が交互に表示

警告表示

データが満杯	DATAFULL	警告は測定条件と交互に表示
電池消耗	LOWBAT	記録停止
しきい値超検出	SHOCKED	しきい値超検出「ON」設定にして検出した場合
しきい値計測時	DET 002	しきい値をこえた時(1秒で消える)
ハザードエンド	HALTED	ハザード値を検出し、1000レコードを記録後表示される、計測は停止
開始表示	アイドル時間	WAIT 5 5秒カウントダウンします。
	マグネットトリガ	WAITMAG 1 マグネットスタート時の待機表示
	予約開始	7.10.1700 スタート予約日時分を表示 7月10日17時00分開始
停止表示	SLEEPING	測定停止中
表示オプション	00	25 1m 26.0℃ 45% 標準表示 計測条件・温度湿度
	01	000 100 標準表示 + X軸・Y軸の加速度表示
	02	1201-010 標準表示 + 本体番号とZ軸の加速度
	03	/M2 10.0 発生日時を交互に表示 (8月28日14時11分Z軸に10G計測) DT 08/28 TM 14-11
	04	RC001595 標準表示 + 現在レコード数の表示
	05	03301620 標準表示 + 月日時分の表示。3月30日16時20分
	06	MAX 070 MAXY 010 MAXZ 120 標準表示 + 3軸のピーク表示 X軸:7G Y軸:1G Z軸:12G